

2023 年度 第 8 回 研究倫理委員会 議事録

(文中敬称略)

日時：令和 5 年 11 月 15 日 (水) 17 時 00 分 ～ 17 時 30 分

参加対象者：筒井秀代

<経営学部> 北野達也、杉浦優子、日下部直美

<リハビリテーション学部> 越智 亮、中谷直史、富山直輝

<事務部> 小野木栄治、壽川浩子

<外部委員> 室町律雄、藤田高史

欠席：林尊弘 (委任状あり)

◎第 7 回研究倫理委員会議事録の確認 (資料 1)

審議事項

1) 通常審査：2 件 受付番号 2023A0013

「寄り添いロボットを使用した高難度バランストレーニングが運動能力と転倒
恐怖感に与える影響：無作為化対照試験 (RCT) による検証」

(大学院健康支援学研究科修士課程 1 年：大井慶太)

<審議結果>承認

受付番号 2023A014

「変形性膝関節症患者の術前サルコペニアの状態が人工膝関節全置換術後の
予後に及ぼす影響」 (大学院健康支援学研究科修士課程 1 年：長谷川雄也)

<審議結果>承認

迅速審査：1 件 受付番号 2023A0015

「地域在住高齢者の下肢筋超音波エコー画像と転倒リスクとの関係および手機能
実態調査と上肢の活動困難さとの関係」

(リハビリテーション学部准教授：越智亮)

<審議結果>承認

2)他機関からの研究倫理審査依頼について (資料2)

①対象機関：当面は、本学教員の外勤先に限定して行う。

②審査料：原案通りとする。

以上、2点について合意が得られた。

3)Q&A 集の作成について

申請書類の記載ミス・漏れの軽減につなげるための Q&A 集については、元々申請者が注意事項などに目を通さない傾向があるとの意見が出された。従って Q&A 集にも目を通さないことが予想されるため、申請者用の Q&A 集の作成は見送るとの判断。一方、審査において委員から多かった指摘事項をまとめ、コメント集として作成すれば今後任命される委員の参考にもなるという意見がまとめられた。コメント集は、「卒業研究用」と「教員・院生・研究員用」の2種類を作成し、トリプルAAAに掲載する。

報告事項

1) 新規の許可証発行：0 件

2) 動物慰霊祭について (資料3)

3) 来年度の研究倫理講習について (資料4)

4) 学生対象の研究倫理講習について

リハビリテーション学部：2023年11月13日(月)5時限目に実施

経営学部(丸の内キャンパス)：後期の第14週目 or 第15週目に実施

5) 研究倫理審査一覧の掲載：令和5年9月分まで掲載

6) 議事録の掲載：

大学ウェブサイトにて第5回、厚生労働省倫理審査委員会報告システムにて第5回まで掲載

7) リハビリテーション学部卒業研究倫理審査：0 件

8) 経営学部卒業研究倫理審査：23BA01、23BA06、23BA12、23BA17、23BA18、23BA19 が新規に承認

来年からは第一申請は8月31日までとする。

9) 研究倫理講習実施状況：

<11月14日現在の修了データ>

全体 : 84% (60名 / 71名)

経営学部 : 90% (28名 / 31名)

リハビリテーション学部： 100% (23名 / 23名)
大学院生 : 100% (4名 / 4名)
研究員 : 50% (3名 / 6名)
その他 : 42% (3名 / 7名)

10) その他

次回開催予定：12月20日(水)17時00分からカンファレンスルームにて開催

*審議事項がない場合はメール会議